

きらきら輝く 浮島っ子

浮小だよりNo.6

令和8年9月号

「みんなの学校をみんなで創る」

長かった夏休みを終え、子供たちが元気に学校に帰って来てくれて、とても嬉しいです。そんな2学期のスタートの始業式で、全校児童に、このようなお話をいたしました。
(以下抜粋)



夏休み中に、ある人から、「こんな素敵な学校があるよ。」というお話を聞きました。

その学校は、「朝の活動」と呼ばれる時間があって、朝学校に来たら、それぞれが学校生活で大切だと思う活動を、自己決定で行っているそうです。その中でも、特に掃除をする人が多いそうです。それぞれが、どこをどのように掃除するのか自分で決めるのです。トイレ掃除をする人もいれば、草がたくさん生える時期は草引き、落ち葉がたくさん落ちる時期は落ち葉拾い、お客様が来る日は駐車場の掃除をする人もいます。動物の世話や花の水やり、手洗い場の床がびしょ濡れになるのを防ぐためにどうすればいいかと考え、ポスターを貼っている人もいます。

浮島小学校は、どうでしょうか？実は浮島小学校も、朝の「あいさつ運動」、「全校遊び」、それから、1学期に6年生は、「学校変身プロジェクト」も行いましたね。どれもみなさんが、学校生活で大切だと思うこと、学校をもっと楽しくする気持ちで考えたことですね。

「みんなの学校をみんなで創る。」2学期は、さらにそんなことを意識して毎日を楽しみませんか？もちろん先生たち大人に相談しながら、素敵な学校を創っていきましょう。失敗もすることもあるでしょう。でも、「失敗は、成功のマザー」といった人もいました。挑戦することを楽しんでください。そして、また一緒に成長していきましょう！

みんなの学校をみんなで創る。本校の学校教育目標「**共生・協働・創造**」を分かりやすく言うと、この言葉になるのかもしれませんが。子供たち一人一人の当事者意識を持った挑戦を、一緒にバックアップしてください。二学期もどうかよろしくお願いいたします。

浮島小学校長 宇野 公章



学校に子供たちの笑顔が帰って来ました！

